



重陽の節句

9月9日は奇数で最も大きな「陽」の数字が「重」なるおめでたい日として中国から伝わりました。「菊の節句」とも言われ、平安時代から不老長寿や厄除けとして菊の花を觀賞したり、香りを楽しんだりしていたそうです。神社やお寺では古くから伝わる行事が今でも続いています。

上賀茂神社

上賀茂神社の重陽神事では本殿に菊花を供えて無病息災を祈願した後、境内の立砂前で烏相撲が奉納されます。



烏相撲は白い装束を着た氏子が「カーカー」「コーコー」と鳥の鳴き声で受け答えをするユーモラスな儀式が行われた後、子供達が相撲を取ります。



立砂の前で行う烏相撲の儀式



貴船神社

鞍馬にある貴船神社では菊花神事が行われます。



菊の花びらを浮かべて菊花の香りを移した菊酒を飲むことで邪気を祓い、長寿と繁栄を祈ります。



貴船神社 本宮

法輪寺

嵐山の渡月橋近くにある法輪寺では「重陽^{せちえ}の節会」という行事があります。菊の花に真綿をかぶせる「着せ綿」からとった菊の花のしずくを靈薬として、長寿祈願が行われます。



菊の力で七百歳の長寿になったという「菊慈童」。不老長寿に少しでもあやかりたいものです。

着せ綿



無病息災を願う重陽の節句。今まであまり親しみのなかった方も、今年は菊の花を飾って香りを楽しんでみてはいかがでしょうか。



定年延長.com

株式会社新経営サービス 人事戦略研究所

シニア社員の活躍を促進する
定年延長・再雇用制度改革情報サイト



70歳雇用時代の到来
企業が定年延長・再雇用を通して高年齢者の活躍を促進するための
人事制度改革に関する情報を提供いたします

本サイトの活用法

◆1から検討する際のナビゲーターに

定年延長.com では、各社の実態に沿った定年延長・再雇用を1から検討するための「現状分析」「方針検討」の方法についてナビゲートします。

◆人事制度設計の補佐役に

定年延長.com では、様々なパターンにおける人事制度設計のための観点やポイントを、具体例を交えて分かりやすく解説しています。

◆貴社の課題解決に

「人事制度の見直しを依頼したい」「アドバイスが欲しい」「漠然とした悩みや不明点から相談したい」など様々な課題についてお気軽にお問い合わせください。

記事 定年延長・再雇用 企業を取り巻く環境について

- 高齢化の加速と労働力人口の減少
- 法改正による70歳雇用時代の到来
- 定年と同一労働同一賃金
- 企業における高年齢者雇用の実態と課題



記事 定年延長・再雇用 人事制度改定の検討ポイントと企業事例

- 定年延長・再雇用における人事制度改定の検討ポイント
- 企業事例①A社のケース ～詳細な現状分析を制度改善に活かした事例～
- 企業事例②B社のケース ～定年延長を機に、高年齢者層のキャリア再開発を行った事例～

その他、コラム、小冊子、動画なども掲載しておりますので、関心をお持ちの方はぜひ一度アクセスしてください。

■アドレスはこちら

定年延長.com <https://teinen-encho.com/>



<あとがき>

京都では今年は3年ぶりに時代祭の行列が実施されるとのこと。明治維新から遡り、平安京設立の時代までの衣装や道具を再現した行列で、まさに動く歴史風俗絵巻。勇ましい武将姿や美しい着物姿が秋の空の下できっと映えることでしょう。(木下)



発行 株式会社新経営サービス

〒600-8102 京都市下京区河原町五条西入本覺寺前町830 京都EHビル6F

TEL 075-343-0770 FAX 075-343-4714

URL: <https://www.skg.co.jp> E-mail: mas@skg.co.jp